

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
北区安全安心のまちづくり事業			北区自治連合協議会・北区			
事業目的	事業内容	活動指標	R2	R3	R4	
地域や警察等関係機関と連携しながら、犯罪や交通事故の発生を抑止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	防犯カメラの適切な維持管理等を通じた防犯環境の整備を進めることにより、刑法犯認知件数の減少に努める。	刑法認知件数	1,063	935	1,001	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
◎	防犯カメラの設置及び適正な維持管理により、犯罪の抑止効果を高めることができる考える。	◎	○	警察と連携し設置場所を決定することにより、効率的な設置効果が見込まれる。		
○	防犯カメラの設置場所を決定するにあたり、警察や地域と連携している。	○	犯罪や交通事故の発生抑止に寄与するだけでなく、必要な箇所に防犯カメラが設置されているという事実が、地域に暮らす住民の安心感につながると考える。			
⑤自立発展性	総合評価					
○	市が設置すべき場所と地域が設置したい場所を整理することにより、地域の防犯カメラ設置が推進される。	○	地域や警察等関係機関との連携を図りながら、防犯カメラの設置及び維持管理を行うことにより、犯罪や交通事故の発生抑止に寄与し、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めることができる。			
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 ◎継続 見直し 廃止	防犯カメラの適切な維持管理を行うことにより、区民が安心して暮らせる安全安心のまちづくりを推進する。					